

『 楽しい学校(楽校)の創造をめざして 』

～算数科において基礎基本の定着を図り、活用する力を身に付けた児童の育成をめざす～

I 研究の内容

1. 研究仮説

算数科において、基礎基本の定着を図り、思考する場面や表現する場面を仕組むならば、児童に活用する力が育まれるであろう。

2. 研究の具体的内容

(1) 「活用学習」についての理論研究

講師を招いての学習会を実施したり、研究テーマに関わった理論や先行研究を学んだりする。

(2) 検証授業の実施・一人一実践

先行研究の授業を参考にし、実践行う。授業案検討を十分行い、検証授業を行う。指導主事を招聘し、指導を受ける。

各学年で年間に1回は、算数科において、身に付けた知識及び技能を活用していくことを重視した授業を実践する。授業公開を行い、相互の授業改善の機会とする。

(3) 児童の実態の把握

CRT・学力診断テストの結果や学級力向上プロジェクトの取り組み、Q-Uなどを活用しての実態把握を行う。

(4) 学習規律・習慣の確立

家庭と連携しながら、「三富小学校の学習のきまり」の中の〔基本的な学習習慣〕〔基本的な学習用具〕の習慣化、家庭学習の定着を目指して、各学年の発達段階に応じた取り組みを進めていく。

II 成果と課題

1 成果

(1) 初年度としては、活用する力を身に付けた児童の育成とはどうしていかなければならないのかをはっきりさせることができ、これからの研究の方向性が見いだせた。活用する力は、研究を継続することで、児童に身に付けさせていきたい。何をどのように研究していくのか、今後どんなことに取り組んでいけばいいのかを明確化することができた。また、児童に対しての指導方法も明らかにすることができたので、継続的に取り組んでいきたい。

(2) 原喜雄先生(加納岩小校長)、中村雅彦先生(山梨市教育委員会指導主事)を招聘して理論研究できたことは、有意義であった。講師のお話、提案資料等を通して、算数科における活用学習や学級力向上プロジェクトについて学ぶことができ、その後の研究に大いに役立った。また、活用学習のとらえ方や活用学習の授業づくり、学力向上と学級力向上の関連、日川小における学級力向上の取組、少人数学級における実践などを伺い、研究指針を職員で共有できたことはとても良かった。

- (3) 算数科において、既習事項を活用して課題解決をする場面を意図的に織り込んだ授業を実践することができた。活用学習で、三段階思考法（「まず」「次に」「最後に」などの言葉を使用して発表する場面）を仕組んだ授業を行うことができた。既習事項を活用して課題解決をする場面では、課題解決のヒントになるポイントなどを掲示することで、児童の解決の手助けとなり、自力解決に役立てることができた。三段階思考法は、順序立てて考えることや説明の順序立てが身に付き、有効であった。活用学習以外の場面でも使おうとする児童が出てきた。継続して取り組むことで、筋道を立てた思考ができるようにしていきたい。
- (4) 学級力を向上させるために、学級力アンケートを行い、児童の実態を把握し、学級指導に役立てることができた。取組を通して、児童が自分自身や学級を見つめる機会になった。また、お互いに注意し合ったり、認め合ったりする児童の姿が見られた。
- (5) 家庭での学習の意識づけのために、家庭学習のてびきを配り、児童の毎日の学習時間とその内容を確認した結果、児童自身が記録を付けるので意欲づけになり、毎日取り組む児童が多く見られ、習慣づけにつながっている。

2 課題

- (1) 既習事項を活用して課題解決をする場面を意図的に織り込んだ授業を実施していく際、計算力、既習事項の定着において、児童の個人差が大きく、活用学習へ影響を及ぼしている。一人一人の課題を明確にし、その課題を克服する手立てを講じ、基礎基本の定着を図っていかなければならない。
- (2) 自分の考えを発表する際に、三段階思考法の表現の型を用い、順序立てて話せるように指導を全学年で継続する。さらに、この発表方法を生かせる場面では、他教科でも意識して取り組んでいく。
- (3) 家庭学習の取組については、保護者の理解と協力を得ながら、継続をしていく。家庭学習の質の向上、定着ができていない児童についての手立てを全体で考え、取り組んでいきたい。

III 成果物

1 検証授業学習指導案及び資料

- (1) 第6学年 算数「比例をくわしく調べよう」 竹川由美子

2 一人一実践授業学習指導案及び資料

- (1) 第1学年 算数「3つのかずのけいさん」 平塚すみり
- (2) 第3学年 算数「大きい数の計算を考えよう」 加々美教子
- (3) 第4学年 算数「わり算の筆算を考えよう」 野尻政彦
- (4) 第5学年 算数「図形の角を調べよう」 藤波 貴
- (5) 特別支援 算数「どんな計算になるのかな」 古屋美知子

3 その他の成果物（主なもの）

- (1) 学習会や検証授業に招聘した講師や指導助言者の方々にご提供いただいた本校校内研究に関わる資料

（研究主任 加々美教子）